

米国環境保護庁
ワシントン D.C. 20460

大気放射局

2025 年 1 月 8 日

ENERGY STAR® コンピュータパートナーもしくは他の関係者各位

米国環境保護庁 (EPA) は、ENERGY STAR コンピュータ基準バージョン 9.0 および ENERGY STAR コンピュータ試験方法を配信でき嬉しく思う。EPA は本製品基準策定プロセスの情報源である意見とデータの提供に時間と労力を費やしてきた多くの関係各位に感謝を述べたい。本改定の発効日は **2025 年 10 月 27 日** である。本レターでは、新しい要件の要点を提示し、移行プロセスを概説する。

基準バージョン 9.0 は、市場における最高性能のコンピュータ製品を認知する。平均すると、適合していない製品よりも、ENERGY STAR 適合のノートブックコンピュータはエネルギーを約 50% 少なく使用し、デスクトップコンピュータはエネルギーを 70% 少なく使用する。米国で販売されているすべてのデスクトップおよびノートブックコンピュータが ENERGY STAR 適合である場合、費用節約は毎年 11TWh の電力および 11 億ドルに増える。

EPA は基準最終草案に対する 4 つの意見を受け取った。ほとんどの意見はさらに明確にするために、基準の細かい編集を整理することに焦点を当てていた。EPA はマルチプレクサ (MUX) ハイブリッドグラフィックス (Multiplexor hybrid graphics) の定義の追加を強調したい。これは、この機能の追加価値に対応する。さらに、EPA および米国エネルギー省 (DOE) は最新の IEC 62623:2022 と合わせるために試験方法を更新し、更新資料で取り扱われている節の削除およびポータブルコンピュータのバッテリー準備の明確化を含めた。ENERGY STAR 試験方法の更新によって、バージョン 8.0 試験方法 (2022 年 7 月改定) 適合の試験データは無効とならない。また、EPA は通常はパートナーが既存試験データを基準バージョン 9.0 への適合の対応に使用できることを期待している。

バージョン 9.0 移行の予定および次の行程

発効日までに ENERGY STAR 基準の新しいバージョンへの円滑な移行を促進するため、EPA は次の予定を設定した。:

- 即座に、製造事業者は各自の認証機関 (CB) に対象製品を要件バージョン 9.0 に適合させることを選択することが可能である。
- 2025 年 6 月 2 日以降、CB は新たに提出された製品のバージョン 8.0 適合を停止するよう指示される。しかし注意すべきは、現存のバージョン 8.0 適合は、ENERGY STAR 適合の目的のために 2025 年 10 月 27 日まで引き続き有効とする。
- 2025 年 10 月 27 日時点で製造されているすべてのコンピュータは、ENERGY STAR マークを付けるためには要件バージョン 9.0 を満たすこと。すべての基準バージョン 8.0 適合製品は、ENERGY STAR の目的では無効となり、CB はバージョン 9.0 に適合した製品モデルのみを EPA に提出することになる。

EPA を代表して、本基準改定プロセスにおいて意見を提供して頂いたすべての関係者に感謝すると共に、各位が ENERGY STAR 適合コンピュータを適合し販売する際に一緒に働けることを楽しみにしている。質問または懸念事項については、私 (Fogle.Ryan@epa.gov または 202-343-9153) もしくは John Clinger (John.Clinger@icf.com または 215- 861-8667) まで。その他のコンピュータ関連の質問は、computers@energystar.gov まで。ENERGY STAR プログラムへの支援継続に感謝する。

Ryan Fogle

EPA マネージャー：ENERGY STAR IT 及びデータセンター製品

同封：

基準バージョン 9.0 確定

データパッケージ確定